

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-47
補助事業名 平成26年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業
補助事業者名 和歌山県

1 補助事業の概要

県内中小機械工業が、地域の特性を活かした事業活動を展開し、中小機械工業の技術力向上、事業基盤の強化を通じて新たな事業展開を行うため、試験研究機械（振動試験機、疲労試験機）を導入し設備の拡充強化を図り、機械工業の振興に寄与します。

2 予想される事業実施効果

振動試験機の更新により、正弦波、ランダム波、ショック波振動試験に対応でき、電機機械分野における製品の振動に対する信頼性試験が可能となり、高付加価値化・差別化が図れる他、物流中の破壊・破損を評価する規格振動試験を行うことで、地域の中小企業の商取引において利用価値があるため、多分野に渡る業界で大いに役立つことが予想される。

疲労試験機の更新により、1000万回の寿命試験が要求されるような重要部品の評価に対応できることにより高分子材料・金属材料などの高付加価値化・差別化が図られ、地域の中小企業の材料開発に大いに役立つことが予想される。

3 本事業により導入した設備

①-1 振動試験機

(<http://www.wakayama-kg.jp/news/h26/141029b/141029b.html>)

本装置は、機械製品・電子製品における環境耐久試験機の一種で、製品に対して振動を与え、耐久性の確認や、共振する周波数の測定などを行います。



(振動試験機)

設置場所：【和歌山県工業技術センター】

①-2 疲労試験機

(<http://www.wakayama-kg.jp/news/h26/141029a/141029a.html>)

本装置は、変動応力や変動歪みを受ける材料の挙動を測定する試験機です。応力制御及び歪み制御で測定を行えます。疲労寿命（変動応力や変動ひずみを与えたとき、破壊が起こるまで材料が耐えられる繰返し回数）等を測定することができます。



(疲労試験機)

設置場所：【和歌山県工業技術センター】

②本事業に係る印刷物等

新規導入機器紹介チラシ

(http://www.wakayama-kg.jp/news/h26/141029a/jka_h26.pdf)

振動試験機

最大回転数：3000rpm、コンタム12-20Rms ショック40-80N
・振動制御部：500~3000Hz（衝撃補助アンプを使用した場合3000Hzまで、水平方向は2000Hzまで）
・最大入力容量：1000W（コンタム）1000VA
・最大試験質量：20kg（試験品、可動部、治具、ボルト等を含む質量）
・試験方法：上下および水平方向
・試験可能試験：サイン波試験、ランダム試験、ショック試験、任意波形試験

疲労試験機

最大試験荷重：25kN
・最大ひずみ：1000μm、2kN
・ロードセル：100kN、2kN
・測定治具：自動車用部品の試験に使用可能（100kN、10kN、5kN等）

〒649-6261 和歌山県小倉町 電話 073-477-1111 fax 073-477-2889 <http://www.wakayama-kg.jp>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 和歌山県工業技術センター（ワカヤマケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒649-6261

和歌山県和歌山市小倉60番地

代表者： 役職名 所長 和坂 貞雄（ワサカ サダオ）

担当部署： 振動試験機：生活・環境産業部（セイカツ・カンキョウサンギョウブ）

疲労試験機：機械金属産業部（キカイキンゾクサンギョウブ）

担当者名： 振動試験機：役職名 主任研究員 今西 敏人（イマニシ トシト）

疲労試験機：役職名 主査研究員 徳本 真一（トクモト シンイチ）

電話番号： 073-477-1271

F A X : 073-477-2880

E-mail : wintec@wakayama-kg.jp

U R L : <http://www.wakayama-kg.jp/>